



# いしかわ

12

特集 2~7面

バスが来なくなったら...

2009

December

平成21年12月1日発行 第599号

## CONTENTS



- 8 みんなでつないだふくしま駅伝
- 12 街かど探検隊
- 14 こんにちは みんなの広場
- 16 宝物を探して ほか
- 17 国保だより ほか
- 18 保健センターだより
- 19 カレンダー ほか
- 20 小さな美術館 ほか



さくら



すぎ



うくいす

## 街かどから



### 楽しく元気に!!

交通安全防犯鼓笛隊パレードは10月8日、クリスタルロードで開催されました。町内5つの小学校と石川文化幼稚園、学法石川高校、交通安全母の会など11の団体が参加し、中谷一小6年生の小豆畑淳也さんの出発宣言や石川小6年生の栗原遼さんなどによるテープカットが行われたあと、各団体が大量の観客の中をパレードしました。  
 【写真上】パレードする石川文化幼稚園児  
 【写真下】出発宣言をする小豆畑淳也さん

# バスが

# 来なくなったら

そのとき、あなたはどうしますか？

私たちの交通手段として、  
**当たり前のように**走っているバス。

皆さんは、買い物などに出かけるとき、  
**よく使う交通手段**は何でしょうか？

一つの家マイカーが複数台あるのも珍しくなくなった時代、

ほとんどの方がバスを利用していた時代は  
**過去の話**になりました。

しかし、今でも変わらないことは、  
交通手段を持たない**子どもや高齢者、**

そして自動車運転免許を持たない方にとって、  
バスは生活に**欠かせない**ということです。

電気や水道と同じようにライフライン（命綱）といえるバス路線。

その存続が今、石川町に限らず、全国的にも**危ぶまれています。**

今回の特集では、  
私たちの「足」として**暮らしを支えてきた**  
**路線バス**の現状を探ります。

特集



バスが  
来なくなったら  
そのときあなたは  
どうしますか？



特集

昭和52年に福島交通株式が発行した「福島交通70年の歩み」を見てみると、昭和36年の合併当時は現在の須賀川信用金庫石川支店の場所に車庫があり、待合所、定期券の販売窓口として存在していました。昭和44年には県内でもいち早く、現在の須賀川営業所石川車庫（双里字七鍬石）を営業所として設置しています。

さらにバス路線は、郡山市、いわき市、白河市と東西南北に「クモの巣」のようにはりめぐらされ、路線数は30を有に超えています。近年では、関東バス時代の昭和27年から82年間続いた磐城石川駅と小野新町駅を結ぶ磐城北線が、利用者の減少等を理由に平成18年3月で幕を閉じ、福島交通株式が路線を引き継いでいます。

このように、福島交通バスの路線は、まちの発展とともに、市民の「足」として、着実に伸びてきました。現在の町内のバス路線数は、福島交通の1社で、1日に全12路線、計96便を運行。走行距離にすると実に914.5kmになります。この走行距離は、本州の最北端青森までを直線で往復し、石川町を越えてさらに栃木県宇都宮市まで届く距離にあたります。

町内バス路線は、県内でも便数、走行距離ともに多く、人口約6万5千人の白河市と肩を並べるほどで類似町村の中ではトップクラスです。バス路線に恵まれたまち・石川町。人口とともにまちは広がり、それに比例して、さらなるバス路線の増加が、私たちのまちを、より豊かにしてくれるだろう。そう思うことがむしろ自然でした。

川町のバスの歴史は古く、客馬車が石川・須賀川間を走るようになったのは明治35年、石川・白河間は明治40年でした。定期バスとしては松田屋旅館の自動車部が、石川・須賀川間と石川・白河間を大正7年、石川・上野野（いわき市）間を昭和3年に開業しています。その後、太平洋戦争の勃発から国策によりバス事業の再編成が進み、昭和18年に福島県南交通株式が郡山市に設立され、石川町には出張所がありました。その後、昭和36年に福島電鉄株式と合併し、翌年には現在の福島交通株式に社名を改めています。

このように、福島交通バスの路線は、まちの発展とともに、市民の「足」として、着実に伸びてきました。現在の町内のバス路線数は、福島交通の1社で、1日に全12路線、計96便を運行。走行距離にすると実に914.5kmになります。この走行距離は、本州の最北端青森までを直線で往復し、石川町を越えてさらに栃木県宇都宮市まで届く距離にあたります。



昭和25年頃、須賀川・石川間を走っていた県南バス(ミンセイ製)



大正末期の乗合自動車の様子。松田屋旅館の自動車部が使用していたT型フォード。人力車も残っていました。

# 空気を運ぶ

# くるま

ごくわずかな人数だが、あるいは誰も乗っていない走行中のバスを見かけたことはありませんか？あの状態を「空気を運ぶ車」と呼んでいます。実はこれが町内路線バスの実態なのです。

## 町内の年間利用者数は、過去10年の間に、路線の廃止や減便などから多少の増減はあるものの、乗車密度から見ると、近年のデータでは平成12年度の平均4・3人をピークに減少を続け、平成20年度では2・2人にまで落ち込みました。約2分の1の減少です。

バス路線は、不特定多数の方が利用できることから「公共交通」と呼ばれています。

しかし、バス事業者は、経済活動として事業を行っています。皆さんの家計と同様、収支のバランスで、バス路線の経営をまかなっていますので、路線維持のための支出が変わらず、利用者からの収入が減り続けられ、当然赤字になります。

最近の燃料の高騰などもあいまつて、平成20年度の年間赤字額は、石川町を走る路線だけを見ても1億2千3百万円に膨れ上がっています。

「バスは空気を運ぶ車、そして、会社の台所は火の車」。こういった状況は、全国でも同じことがいわれています。すでに経営が困難

## 「公共交通」が直面する現実

になり、バス路線の減便や全面廃止が行われた路線も決して少なくありません。

石川町でも、乗降の実態を把握しながら、ダイヤ改正、一部が減便と見直しを行っています。これは、ほんの序盤といえるのではないのでしょうか。バス路線の経営状況は、それだけ限界に来ているのです。

なぜここに来て、県内にも誇れるまで発展した石川町のバス路線が、このような危機

に直面したのでしょうか。

バス事業者の経営努力が足りないから？

しかし、バス事業者も手をこまねいていたわけではありません。

乗りやすさを求めた「低床型バスの導入」、定期的な乗務員教育による「ソフト面でのサービスと安全性の向上」、路線番号の設定による「行き先の明確化」、そしてアイドリングストップや省エネ運転による温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の削減・燃料節約といった「環境にやさしい取り組み」など、惜しみない努力は行われてきました。

では、なぜ



高齢者や足の悪い方に優しい「低床型バス」

## バス路線がなくなる困る事情

利用者が減っても、真に頼る方はいます。それが「公共交通」たるゆえんです。

## 利用者の声

私は荒町の「こぼり呉服店」に30年以上勤めています。朝夕、毎日のように塩沢西口(まるいスーパー前)から荒町まで利用しています。休日には通院などで利用することもあります。10年前と比べると空席も目立ち始め、通院や通勤に利用する方が少しはいますが、学生と一緒にいる機会が多いので、学生の数を気にしながらバスがなくなったら困るかと心配しています。周辺地域を見るとバスがなくなってしまう所も多いでしょう。なくなったら家族にも迷惑がかかるし大変です。

塩沢・販売員  
曲山 利子さん

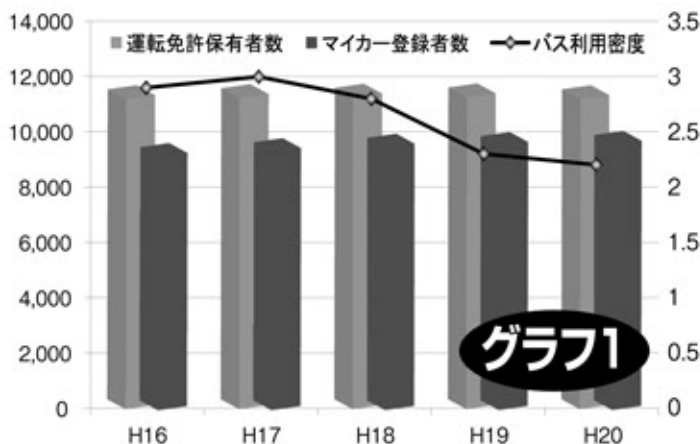


# マイカー依存

# 症候群



バスが  
来なくなったら  
そのときあなたは  
どうしますか？



**今** から30年前を想像してくださいます。道路整備が十分でなく、移動手段が限られた時代には、バス事業者は運行使数が少ない路線でも、たくさんの方の集客が可能でした。

しかし、高速道路などの道路交通網が拡大し、まちの道路整備が年々進むにつれ、マイカーが急激に普及し始めたのです。いわゆる「モータリゼーション（車社会化）」の到来です。

石川町の平成20年度のマイカー登録台数は、約9千9百台。人口で2人に1台、世帯数では1世帯に1台以上の車を所有していることになりました。

また、運転免許保有者数は、平成20年度で約1万1千人。人口の約61%が免許を持っていることになりました。

マイカーは、時間にとらわれな自由な移動を可能にしてくれました。かつてバス路線に頼っていた方も、時間や距離的制約のないマイカーに依存するようになってしまつたのは、むしろ自然なことかもしれません。

そして、バスの利用者は、運転免許を持ってない学生や、運転のできない高齢者などの「交通弱者」に限られるようになってきます。

**以** 前、バス事業者は免許制によりバス路線を維持してきました。国が路線ごとに運行を許可し、その廃止に対しても、住民の立場に立った規制が行われるため、バス事業者の判断では、変更も廃止も行えなかったのです。

そのため、赤字路線の経費を同じ会社の黒字路線から、補てんする手段がとられてきました。これを、「需給調整規制」といいます。いわば、国の制度によって、バス路線が守られてきたわけです。

しかし、平成14年2月、道路運送法の改正で、需給調整規制が廃止。バス路線の「規制緩和」が行われ、免許制もバス事業者ごとの許可制へ変わりました。

## 需給調整規制の廃止。規制緩和がもたらしたものの

これにより、新しいバス事業者が参入しやすくなった反面、事業として成り立たない赤字路線を、

自らの判断で廃止することが、「届出」のみで可能となったのです。

このまま、利用者が減り続ければ、減便や運賃の値上げなどにより、利便性が低下し、さらにマイカーに依存する方が増えるという悪循環になってしまいます。

このような悪循環を断ち切り、私たちはもう一度、バス路線の担い手としての役割を、改めて認識する必要があるのではないのでしょうか？



一部のバス路線の減便や運賃の値上げは、バス路線全体の価値を下げ、結果的に「バス離れ」を増やす原因になります。



小池 和久・小6  
正貴さん

僕は5年生になってから、下校の時だけバス（鳥内橋線）を利用しています。それまでは、徒歩で通学することは難しいので、お母さんに送迎してもらっていました。今も朝だけはお母さんの通勤の時に乗せてもらっています。バスがなくなったらお母さんが大変です。

### 利用者の声



柳 結衣さん  
谷沢・中3

朝夕の通学に仁田線を利用していますが、時々遅れてお父さんの世話になることもあります。気になっていいることは高校生の飲食です。バドミントン部に所属していましたが役目も終わり、目指す高校への進学のため頑張っています。これからも、バスがなくなったらお父さんが大変になってしまいます。

# 現場の 声



福島交通株式会社  
須賀川総括営業所  
石川車庫乗務員  
やぎぬま しょういち  
柳沼 正一さん

昭和52年入社以来、30年以上、石川でハンドルを握り続ける54歳のベテランドライバー。定年まで続けたいと抱負を語る。

# 安心材料？

## バスは

### 町

民の皆さんにバス路線についてお話しをうかがうと、「普段はマイカーを利用するのでバスには乗らないが、(たとえば「飲み会」などの日に)バスが走っていないと困る」という意見が聞かれます。利用者が減っている状況にあっても、おそらく町民であればほとんどの方が、バス路線は必要不可欠と答えるでしょう。

## 「少しのケガもさせないように 運転には日々気を使っています」

入社当時は女性車掌と共に、車内で専用のカバンを持ち、停留所を案内しながら乗車券を売っていました。その頃のバスは乗降口の中央に一箇所しかなかったのをお客様の乗り降りに時間がかかり遅れることも度々ありました。数年後には全国的にワンマンカーになり、私も運転士の資格を取り今に至っています。

石川営業所には、運転士、車掌、事務員、修理工合わせて社員が120名以上いましたが、現在では、仲間が20名になってしまい寂しい限りです。理由としては、少子化のほか、通院、通学、通勤のほとんどをバス利用していた人たちが、マイカー、医療機関の送迎バス、親の送迎やスクールバスの運行など時代とともに流れを変えているからだと思います。

以前営業所には、観光バスもあり、多い時で大型バスが6台ありました。そもそも私は、観光バスの運転士になることが夢で、実現できたことによって、北は北海道、南は九州、特に瀬戸大橋ができた頃は3、4回行きました。長距離運転をしても全然苦にならず毎日楽しかった思い出があります。

バスは子どもや年配のお客が多いので少しのケガもさせないように運転には日々気を使っています。一日の仕事を終え家に帰ってから安心する毎日です。今の生活があるのは会社とバスを利用されるお客様のお陰と感謝しています。時代の流れで路線バスが廃止や減便になると寂しい思いがします。

仕事をしている時は社訓にある「ゆきとどいた心遣いで親切、安全」をモットーに、これからも地域住民の足を守るため、安全運転に務めていきたいと思っています。

## は来てはいけない日。』

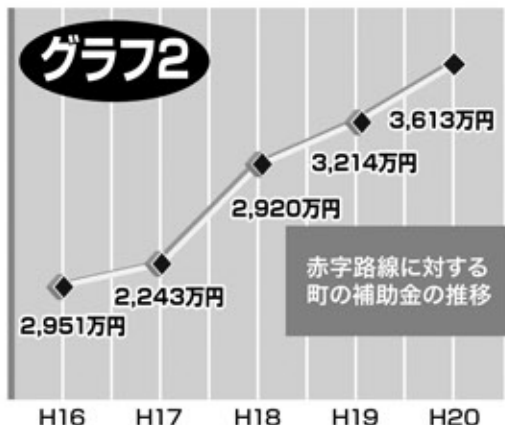
それは、バス路線に、くらしのための「安心材料」という性格があるからです。

### 町

は、町民の「足」であるバス路線を守るため、バス事業者の赤字額を減らそうと、赤字路線ごとに補助金を交付しています。つまり公共交通としての必要性をよく考えて、マイカーがあるなに関わらず、町民の

皆さんが日常生活の中で、公平に移動手段を保てるよう、税金などの町の財源をこれに充てているのです。

しかし、町からの補助金も、バス路線の利用者の減少にともない、グラフ2のとおり年々増加する傾向にあります。



そのために私たちが

## 現場の 声

現在、石川管内のみならず須賀川市、白河市など広域的な住民の皆様方の足として平日12路線96便、土日祝日9路線46便を運行しています。

ピーク時の昭和43年には通年36路線118便を運行しておりましたが、利用者の減少に歯止めがかからない状況にあります。

私自身も石川町で生まれ育ったものですから、当時の移動手段といえばバスが当たり前でしたし、昔は町の中心街（新町四ツ角周辺から南町、荒町）は人の往来も多く、商店街にも活気がありました。郊外に大型店ができるなど中心街の空洞化に伴い乗客が減少していったように思われます。

原因として、モータリゼーションの進展、規制緩和、少子化等々が考えられる一方で、利用客が減れば便数を減らし、路線を廃止することにより公共交通のもつ利便性が失われてきたことが大きな要因かと思われます。

路線を維持する施策として、安全かつサービスの向上はもとよりエコ運動の実践、コストの削減、運行の再編等、よりよいバス環境づくりを考えていきたいと思えます。

企業のトップの方針として「公共交通の回帰」を大きなテーマとして日々努力をしております。

お客様には安全かつ快適な乗り物として再認識していただけるよう所員が一丸となって頑張りたいと思えます。



福島交通(株)須賀川総括営業所長  
瀬谷 賢次さん

「公共交通の回帰」が大きなテーマ。  
安全かつ快適な乗り物として再認識を

# 高齢化と バス路線の立場

**高** 齢化は、マイカー利用者にも広まっています。平成20年12月31日現在、60歳以上の運転免許保有者数は2千880人。60歳以上の人口が6千102人ですから、半数近い方が免許を持っていることになりました。しかもこの数値は、世代の高齢化に比例して年々増加しており、5年前に比べると、約1.17倍も膨れあがっています。

## 『バスが来なくなる日』

私たちが、老化とともに、動体視力や反射神経が低下し、いずれはマイカーを手放さなくてはならない時期が来ます。そしてそれは、誰一人、例外ではありません。今、ご紹介したように、バス路線は今、岐路にさしかかっています。

には、利用しやすい路線の検討や、バス事業者の経営努力はもちろん必要です。しかし、私たち一人ひとりが意識を持って、利用していただくも大切ではないでしょうか…。バスが来なくなったら…、そしてマイカーに頼ることができなくなったら…。あなたは何を利用するのでしょうか？



できること

# ふくしま駅伝

福島県を駅伝で縦断する第21回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月15日、白河市総合運動公園から福島県庁までの96・2kmのコースで行われました。

石川町チームは、総合26位、町の部10位でした。選手たちは一本のタスキに魂を込め、丸となってゴールを目指して秋のふくしま路を力走しました。選手のみなさん、大変お疲れ様でした。



第8区 5.4km  
(開成山陸上競技場～行健小前)  
**角田 瑛さん**  
(石川中3年)



第7区 5.4km  
(日本全業工業前～開成山陸上競技場)  
**山口 俊輔さん**  
(沢田中3年)



第6区 8.3km  
(須賀川市役所～日本全業工業前)  
**大串 仁さん**  
(自衛隊郡山)

9区 郡山市・行健小前

8区 開成山  
陸上競技場

6区

須賀川市役所

5区 鳥見山  
陸上競技場

4区 矢吹町役場

7区 郡山市・日本全業工業前

3区

泉崎さつき  
公園前

2区

サンフレッシュ  
白河

スタート  
白河市  
総合運動公園



第3区 5.8km  
(泉崎さつき公園前～矢吹町役場)  
**西牧 貴弘さん**  
(石川中3年)



第1区 4.0km  
(白河市総合運動公園～サンフレッシュ白河)  
**鈴木 千香子さん**  
(学法石川高2年)

第5区 6.4km  
(鳥見山陸上競技場～須賀川市役所)  
**真田 秀之さん**  
(学法石川高2年)



第4区 7.3km  
(矢吹町役場～鳥見山陸上競技場)  
**角田 幸司さん**  
(車のみがき屋合同会社)



第2区 8.2km  
(サンフレッシュ白河～泉崎さつき公園前)  
**野内 良太さん**  
(白河旭高校2年)

# 町の部10位 総合26位

# みんなでつないだ



第16区 8.4km  
(福島大学入口～福島県庁)  
田口 雄助さん  
(上武大2年)



第9区 3.0km  
(行健小前～こどもの森公園入口)  
鈴木 成来さん  
(沢田中1年)

ゴール福島県庁



第15区 3.4km  
(松陵中前～福島大学入口)  
瀬谷 夏美さん  
(石川中1年)



13区  
二本松市役所

12区  
大玉村・(株)イイジマ前

11区  
本宮市・(株)白岩屋商店前

10区 郡山市・  
こどもの森公園入口

第10区 9.2km  
(こどもの森公園入口～(株)白岩屋商店前)  
関根 紘さん  
(自衛隊福島)



第14区 5.7km  
(安達支所～松陵中前)  
矢吹 馨さん  
(石川中3年)



第11区 3.9km  
((株)白岩屋商店前～(株)イイジマ前)  
水野 里美さん  
(学法石川高2年)

第13区 4.8km  
(二本松市役所～安達支所)  
鈴木 聖也さん  
(須賀川桐陽高2年)



第12区 7.0km  
((株)イイジマ前～二本松市役所)  
神田 政文さん  
(田人郵便局)



# 2009 石川町産業交流祭



▲農乃会（ときのかい）による農産物販売



▲石川中大野先生、吉田先生、安田先生による「石川一受けたい授業」

石川町の商業・工業・農業が一堂に会しその魅力をアピールした2009石川町産業交流祭は10月18日、母畑レークサイドセンターで開催されました。

会場では、町内の様々な商店、農業者団体、各自治センターなどによる出店が軒を連ねました。また、メインステージでは、よさこい踊り、ものまね歌謡ショー、仮面ライダーショーなどのステージイベントが行われ、多くの来場者を楽しませました。

体育館では、町内の企業が製品を展示紹介した「企業フェア」が行われました。会場では、冷凍食品の試食、乳製品の試飲、長靴販売、婦人靴の展示即売会なども行われ、町内企業の製品を改めて知ることができました。



**町内の産業をアピール!!**



▲町内企業による製品紹介



▲婦人靴の即売会

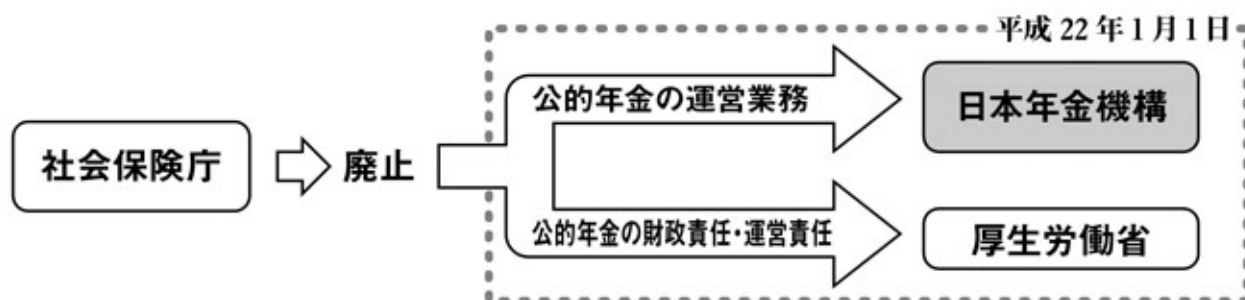


## 社会保険事務所からのお知らせ

# ～来年1月1日に「社会保険庁」が廃止され、 新たに「日本年金機構」がスタートします～

国民の皆様のご信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在ある社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま利用しますので、所在地に変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただきますこととなりますが、国民の皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。



## 社会保険事務所出張年金相談会が12月で終了します

社会保険庁が日本年金機構へ移行されることにより、毎月第3木曜日に勤労青少年ホームで開催されていた社会保険事務所出張年金相談会が12月の開催をもって終了となり、平成22年1月以降開催が予定されていた相談会は、中止となります。

今後の年金等の相談については、日本年金機構に相談されるようお願いいたします。

### ● 移行後のご相談・お問い合わせ先

日本年金機構郡山事務所  
☎ 024-932-3434





# 街かど探検隊



## 東京いわき石川会ふるさと訪問ツアー ふるさとで農業を体験

ふるさと訪問ツアーは10月24日〜25日行われ、東京いわき石川会のみなさんが来町しました。このツアーは、故郷を訪れ町内の現状把握と町長、議員、町内報道関係者などの情報交換などを目的に隔年で開催されているものです。初日は、そば打ち体験、藤沢工業団地予定地の視察を行った後、町内に宿泊、2日目は、町内農場の視察として御光福園芸でホウレンソウの収穫体験を行いました。同会は、町内出身者の在京組織で、会員相互の親睦交流とふるさと石川の発展のため、首都圏生活者の相談受付、一人一品持ちより運動による社会貢献など様々な活動を行っています。



## トリックオアトリート クリスタルロードでハロウィン

ハロウィン・ナイト・インいしかわは10月31日、クリスタルロードで行われました。このイベントは、ハロウィン実行委員会（西牧丈夫実行委員長）が開催したもので、今年で3年目を迎えます。この日、クリスタルロードでは、魔女などに着飾った約120名の子どもたちが「トリック オア トリート（お菓子をくれないといたずらするぞ）」と叫びながら、楽しそうにお菓子をもらっていました。



## 自分磨きで婚活!! 婚活予備校開校式

自分磨きで婚活事業は10月25日、アニエスガーデン郡山（郡山市）で開校式を行いました。このイベントは、石川管内に居住または勤務する单身男女を対象とし、自分を磨く講座と体験イベントを通じて出会いの機会を提供するもので、第一回から参加者も楽しく盛りあげました。今後は、12月5日にトワイライトクリスマスが、2月14日にプリティッシュビルズ（天栄村）で「話し方講座」を含む、ハッピーバレンタインが開催されます。ハッピーバレンタインは1月20日まで申し込み可能です。●お申込み・お問い合わせ先 地域づくり推進課 ☎26-19-1111



取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



## 火災のない町づくりを 消防団が町内を防火広報

平成21年秋季全国火災予防広報は11月8日、町内全域で行われました。

この広報は、秋になり火災が発生しやすい乾燥した気候を迎えたことから、町民一人ひとりの防火意識を高めて火災の発生防止と火災による財産等の損失を防ごうと行われたものです。

出発式では荒木強団長が「この広報を機に町民の一人ひとりの防火意識を高めたい」と挨拶したあと、各分団の広報車が町内各地で火災予防を呼びかけました。

これから寒くなり暖房器具など火を使う機会が増えてきます。火の取り扱いには十分気をつけてください。



## 証明書交付がスピーディに 戸籍がコンピュータ化

戸籍電算化システム始動式は11月2日、役場窓口で行われました。

身分事項を証明する戸籍業務は、これまで和紙にタイプライターで記載され、証明書発行時の検索や届出から記載が完了するまで時間を要していましたが、電子化されたことにより、証明書発行時の検索が容易になるなど窓口での待ち時間が短縮されます。

この日は加納町長などによるテープカットのあと、電算化後に初めて証明書交付を申請した松下亮介さん（字下泉）に加納町長から証明書が渡されました。

## 芸術の秋

## 各地区で文化祭

10月10日から11月8日にかけて、山野草・水石展を皮切りに町内各地区で秋の文化祭が開催されました。今年の文化祭は自治センター発足後初めての開催となり、書道・盆栽・手芸・絵画・菊などの作品の展示、農作物の品評会など従来の内容に加えて、河野広中の書や手紙、地区の歴史を紹介した写真が展示されるなど、地区ごとに特色ある文化祭となりました。また、母畑・野木沢・沢田地区では小学校や中学校と合同で文化祭を開催し、子どもから大人まで一緒に秋の収穫や芸術を楽しみました。

このほか、芸能祭、音楽祭、町民俳句大会なども開催され、美術・創作・食・音楽・日本伝統など様々なイベントが開かれ多くの町民が芸術の秋を満喫しました。



▲沢田地区文化祭



▲中谷地区文化祭



▲盆栽協会石川支部40周年記念盆栽展

青春...  
真ん中  
Q&A



職業▶石川町役場 総務課に勤務しています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 今年社会人になり、仕事を早く覚えようと精一杯仕事に励んでいます。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 様々な国へ海外旅行に行ってみたいです。

宗方 友美さん(21歳)●下泉

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A 豊富な資源を生かし、活気のある町になって欲しいと思います。

Q 最後に理想のタイプは

A 思いやりのある優しい人がタイプです。



みんなの広場

節目の年は必ず二人で旅行を

**Q** お子さんは何人ですか  
**A** 子どもが2人、孫が3人になりました。  
**Q** 結婚されて50年、思い出を聞かせてください  
**A** 私たちは、昭和34年に結婚しました。結婚当時は東京で畳店を営んでいました。昭和61年に石川町に引っ越し、現在の場所に畳店を開業しました。当時は知り合いも少なく、仕事がなかなか入らず5年くらいは大変だったと記憶しています。しかし、親戚から仕事を紹介されるなど周囲の支えもあり、現在まで畳店を営むことができました。

**Q** 結婚してから5年刻みの記念の年には、家族で伊東、熱海、穴原、甲子など自宅から近いところを旅行しました。昔行った熱海旅行では、5m先も見えない濃い霧のなか、ドアを開けながらセンターラインを自印に車を走らせたことは今でも思い出深い旅行となっています。

**Q** お二人の楽しみは何ですか  
**A** 三男：野菜作り、庭いじり、友人と行く温泉が楽しみです。  
 政子：石川ナツメ口会で歌うこと、公民館でのパッチワークが楽しみです。  
**Q** 石川町の一番好きなところを教えてください  
**A** 石川町の桜並木、にほんぶなから見る街並みも好きですが、自宅から見える那須連峰も好きです。

**Q** 町政に望むことは何ですか  
**A** 藤沢工業団地に優良企業を誘致し、若者の雇用場所を確保して欲しいです。

ほのぼの  
二人三脚

Q&A



氏名：橋本 三男さん (74歳)  
 政子さん (71歳)  
 住所：塩沢字割田作

# HAPPY SMILE

ハッピー

スマイル



水野 <sup>ほるあき</sup> 陽瑛くん (6ヶ月)



「おすましスマイルのはるくん。お日さまのように、明るく、思いやりのある男の子に育ってネ！」

英雄パパ・智子ママ 字境ノ内



- 「ハッピースマイル」と「集暖」では参加してくれるお子さん(3歳以下)、グループを募集しています。お気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。Koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp

# こんにちは



## しゅう だん あつ あた 集 暖 まれば かい

◀サークル紹介コーナー▶第57回



▲踊って心も体も健康に!!



▲新しい曲もみんなで楽しく覚えます♪



石川レクダンスクラブ

私たちは、20人の仲間が集まりレクダンスを楽しむ会です。レクダンスは、レクリエーションダンスの略で、歌謡曲などに振りをつけ踊る創作ダンスのことです。私たちの会は、レクダンスを通じて心と体の健康づくりをしようとして今年5月に会を発足しました。現在は、みんなでダンスを楽しみながら、生涯学習フェスティバルなどでの発表の機会に向けて練習に励んでいます。レクダンスは、いつでもどこでも場所を選ばず、日本や世界の童謡やポップスなど誰もが知っている歌にあわせて楽しく体を動かすことができ、子どもからお年寄りまで誰でも楽しめます。私たちの会では、一緒に楽しく踊ってくれるメンバーを募集しています。興味のある方は、ぜひご連絡ください。

- 開催日時 毎週月曜日 (第4月曜を除く) 午後7時30分～
- 場所：石川町公民館
- お問い合わせ先 千葉 恵子 ☎26-0414

# 古きを尋ね、新しきを知る

## ～石川自治センターから～

地域の元気がまちの元気に!!

4月に開設された石川自治センターでは、生涯学習の支援や地域事業活動と併せて、自治センター独自の「地元学講座」を新設しました。石川町の鮎物、古代の歴史や自由民権運動を学習し、史跡、神社、仏閣など地域への関心と歴史の重みを感じながら有意義な「地元学」を展開しています。「風に聞け、土に聞け」地元学ぶ地元学、古墳めぐりなど沈黙の歴史に迫る感動とロマンは地元学の醍醐味でもあります。

また、10月には石川寿大学、新田寿健康大学の合同移動研修で姉妹都市の角田市を訪れました。国の重要文化財で宮城県最古の木造建築物、高蔵寺阿弥陀堂や江戸中期の農家を保存した旧佐藤家住宅の(国指定重要文化財)のほか、角田市郷土

資料館など姉妹都市の歴史や文化を尋ねました。

角田市では、多くのボランティアグループの皆さんから歓迎を受け、参加者58名は友好の絆と心意気に大きな感銘を受けました。

その他4つのレディーススクールも意欲的に多様な学習に取り組み定着しつつあるなか、石川自治センターは、運営協議会も設置され、地域づくり実行組織を構築しつつ「まちづくりは地域づくり」「地域づくりは人づくり」、ゆえに「まちづくりは人づくり」を理念に、住みよい地域、生きがいのある地域づくりを目指し、新しい一歩を大切に邁進する決意でおりますので、皆様の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。



▲「地元学講座のようす」



▲石川自治センター

▶「鷹ノ巣公園入口」の看板が見えたら左折です。



▲県道泉崎石川線を中島村方面に向かい、字新覚付近で右折し鳥内方面へ。

鷹ノ巣公園は、白河藩主・松平定信がたびたび訪れたと伝えられ、阿武隈川の名勝「鷹ノ巣」の、東側の丘陵上にあります。その名の由来は、約10数メートルの崖壁に、白い鷹が飛んでいるように見えることから付けられました。

なお、松平公は対岸の「八畳敷の石」の上で、鷹の巣を見ながら歌を詠んだとも伝えられています。



宝物をさがして〜 (45)

鷹ノ巣公園

新屋敷字鷹ノ巣

▶中島村側から見た「鷹ノ巣」。対岸の中島村では「鷹ノ巣」と呼んでいます。



▲公園の奥が「鷹ノ巣」の真上になります。



退職者医療制度は、会社等の健康保険に一定期間以上加入されていた方が入る国民健康保険です。退職者医療制度は、本人の自己負担と保険税のほか現役時代の健康保険組合などからの拠出金が財源となっています。

国保から支払う医療費の増加や、それに伴う国保の保険税の値上げを防ぐため、該当する方は退職者医療制度への切り替えをお願いいたします。**退職被保険者、被扶養者になっても保険税の変更はありません。**

次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者（本人）となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 厚生年金・共済年金などの被用者年金の加入期間が20年以上（または40歳以降に10年以上）あって、老齢厚生年金、老齢（退職）年金などの受給権がある。



次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者の被扶養者となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 退職被保険者（本人）の直系尊属、配偶者と3親等内の親族である。
- 退職被保険者（本人）と住民票上、同一世帯になっている。
- 退職被保険者（本人）によって生計を維持し、年間収入が130万円未満（60歳以上の方、身障者の方は180万円未満）である。

### ●対象になる日

年金の受給権が発生した日です。年金証書を受けとったら14日以内に**保険証、印鑑、年金証書**を持参のうえ国保年金係窓口にて届け出をお願い致します。



◆お問い合わせ先……町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

地域のネットワークで

みんなが安心！元氣！！

みんなの  
話・和・輪

## 権利擁護研修会

～高齢者虐待について～

10月29日に、民生児童委員や介護保険・福祉関係者を対象に今年度2回目の権利擁護研修会を開催しました。

研修会では、郡山市医療介護病院の島野光正先生を講師に迎え「高齢者虐待防止に向けた関係機関の連携と役割」をテーマに、高齢者虐待防止のために何ができるか、大事なことは何かをみんなで考えました。

高齢者虐待の背景には様々な要因があり、とらえ方も様々ですが、大事なものはその事実一つ一つにどう関わっていくかということを学びました。民生児童委員や地域住民ができること、介護保険・福祉関係者ができること、行政ができること等役割分担し、それぞれの機関がしっかりとつながって、虐待防止に取り組んでいくことが重要だということ学びました。本町で取り組んでいる地域福祉ネットワークも虐待の防止、早期発見、見守り機能につながっていることが確認できました。

高齢者虐待は、虐待を受ける高齢者も虐待を行った養護者にも傷跡を残します。そのため虐待を未然に防ぐことが大切です。容易に解決できる問題ではありませんが、誰かが関わっていくことで変化を起こすことが、虐待解決につながっていきます。

地域包括支援センターでは、高齢者虐待などの相談を受け付けています。心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。



●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4606

◆地域福祉ネットワーク標語  
「地域みんなで、気かけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」

# 新型インフルエンザ 予防接種 ~知っているほしいこと



## ●ワクチン接種の効果とリスク●

今回の新型インフルエンザワクチンは、感染した時の重症化や死亡を防止するための目的で実施されます。感染防止の効果は証明されておらず、接種したからといって感染しないわけではありません。接種後、腫れたり、熱が出るなどの症状が見られたりするほか、まれに重篤な副反応をもたらす可能性もあります。この点を主治医から説明を受け、ご理解いただき、個人の選択により接種されますようお願いいたします。

接種の方法と  
接種場所の確認

提示書類の用意

接種の予約

接種の実施

## ☆主な提示書類（下記のいずれか1つをご提示ください）

基礎疾患のある方	「優先接種対象者証明書（かかりつけ医で発行）」 ※かかりつけ医が接種する場合は必要ありません。
妊婦	「母子健康手帳」
幼児（1歳～就学前）および小学校1～3年生	「母子健康手帳」「各種健康保険被保険者証」
1歳未満の小児の保護者	「母子健康手帳」「各種健康保険被保険者証」「住民票」
優先接種対象者のうち、身体上の理由で 予防接種できない方の保護者等	「優先接種対象者証明書（かかりつけ医で発行）」 「各種健康保険被保険者証」「住民票」
小学校4年生から高校生に相当する年齢の方	「各種健康保険被保険者証」「学生証」「住民票」
高齢者（65歳以上）	「各種健康保険被保険者証」「運転免許証」「住民票」

☆基礎疾患の方でかかりつけ医で接種できない場合は、その病院から「優先順位対象者証明書」を発行してもらう必要があります。

☆現在発表されている接種開始時期は、医療機関によってワクチンの確保に差があることから多少ずれ込む可能性があります。

☆接種料金の助成について（1回目接種時のみ）

- ・郡内の医療機関で接種した方は、接種料金3,600円のうち助成金額2,000円を差し引いた1,600円を自己負担します。
- ・郡外の医療機関で接種した方は、一旦3,600円を支払っていただき「**新型インフルエンザ予防接種済証**」、「**領収書**」、「**接種者本人または、保護者名義の通帳のコピー**」、「**印鑑**」を持参のうえ、保健センターで助成金交付申請をしてください。
- ・助成金2,000円は、後日申請した口座へ振り込みいたします。

☆対象年齢により接種回数異なります。2回目接種のときは1回目接種の済証を持参して下さい。

## 変更のお知らせ

福島県は11月10日、基礎疾患のある小学4年生から中学3年生の子供の接種を当初予定の12月1日から11月中旬に前倒して開始すると発表するなど、今後も変更の可能性あります。なお、予約等詳細については直接医療機関へご相談ください

お問い合わせ・相談は…保健センター ☎26-8416



(平成21年10月1日～10月31日まで届出分 敬称略)



## こんにちは 赤ちゃん

氏名	保護者	住所
江尻 瑛亮	(勝 博・真由美)	赤羽
遠藤 汰紀	(建 治・美穂)	板橋
太案 惶愛	(涼 佑香)	板橋
村上 琉依	(啓 介・香織)	北山
村上 玲衣	(啓 介・香織)	北山
添田 梨貴斗	(伸 幸・麻美)	北山形
飛木 柚姫	(貴 行・絢子)	新町
曾根 柑那	(真 樹・亜妃)	形見
高木 皇衣奈	(友 弘・亜紀子)	沢井
川越 奏祐	(健 司・真希)	双里
小木 紗耶乃	(秀 治・絵里子)	板橋



## カップル誕生

### 新 郎 新 婦 (出身地)

渡邊 仁	(古 館)・鹿島 美保	(須賀川市)
二瓶 由徳	(中 野)・橋本 亜耶	(矢吹町)
根本 和広	(沢 井)・佐藤 友美	(須賀川市)
鈴木 洋幸	(沢 井)・吉田万理枝	(下 泉)
酒井 勇也	(下 泉)・円谷美紀子	(中島村)
添田 晃一	(北 山)・金澤 美幸	(浅川町)



## おくやみ

氏名	住所
円 谷 フ ヨ	中 野
今 井 里 花	古 館
石 井 光 之	沢 井
佐 藤 信 春	板 橋
佐 藤 勝 好	中 野
三 森 正 幸	中 田
水野谷 安 正	赤 羽
塩 田 榮	中 田
石 井 ヨ シ	鹿ノ坂
上 館 正 子	沢 井
関 根 清 治	母 畑

# CALENDAR

石川町 12月～1月の主な予定

## 12月 ● December

15 火	1歳児健診 (9:30～)	保健センター
16 水	3歳3ヶ月児健診 (13:00～)	保健センター
17 木	社会保険事務所年金相談会 (10:00～) ※要事前予約	勤労青少年ホーム
18 金		
19 土	母畑レークサイドスケート場開き	母畑レークサイドセンター
20 日	在宅当番医	石川中央病院
21 月		
22 火	小中学校第2学期終業式	各小中学校
23 水	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
24 木		
25 金	心配ごと相談 (10:00～15:00)	老人福祉センター
26 土		
27 日	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
28 月	仕事納め	
29 火		
30 水	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
31 木	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)

## 1月 ● January

1 金	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
2 土	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
3 日	在宅当番医	ひらた中央病院(平田村)
4 月	仕事始め 新年互礼会 (16:00～)	ホテル松多屋
5 火		
6 水		
7 木		
8 金	心配ごと相談 (10:00～15:00) 小中学校第3学期始業式	老人福祉センター 各小中学校
9 土		
10 日	在宅当番医 石川町消防団出初式 (9:00～) 第62回成人式 (11:00～)	ひらた中央病院(平田村) ホテル松多屋 クリスタルロード 添田医院
11 月	在宅当番医	
12 火		
13 水	6～7ヶ月児教室 (9:30～)	保健センター
14 木	3～4歳児健診 (13:00～) BCG予防接種 (13:00～)	保健センター 保健センター

## 今月の納期

- 12月25日(水)までに納めましょう  
町県民税(第4期)  
国民健康保険税(第6期)  
介護保険料(第6期)
- 平成22年1月4日(月)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料(第5期)

【施設紹介】

野木沢保育所は、同年齢でクラスを編成していますが、毎日の生活の中では異年齢のかかわりを大切にして保育を行っています。また、砂、土、水の感触を楽しんだり、虫探しや草花で遊んだり、身近な自然を遊びや生活に取り入れています。

### 「秋の自然」



#### ひばり組のみなさん

5歳児19名が力を合わせて、深まりゆく秋の自然を表現しました。色とりどりの可愛いみの虫や動物たちができました。

#### 編集後記

“みんなで撮った ふくしま駅伝”  
 今年のふくしま駅伝は、4班の取材班を編成し、全区間を撮影しました。一発勝負の撮影に、念入りな下見・打ち合わせをしたにもかかわらず、当日のカメラの故障や予想を上回る渋滞などハプニングもあり苦労しましたが、たくさんの人の協力により無事撮影することができました。ランナーはタスキに魂を込め、私たちはカメラとハンドルに魂を込め、“人の繋がり”の心強さを感じた取材でした。(矢内 清春)

#### 町民憲章

1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう

#### みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

##### ●今月の隊長（広報無線の声）

まつやま みうか  
 野木沢小学校6年 松山 風花さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. 急カーブが多い道なので、道路から飛び出さないように気をつけて歩いています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 夢は世界一周です。いろいろな国に行っているなことを勉強したいです。

#### 表紙の 登場人物

沢田児童館に通う根本 七樟(ななか)ちゃん(右)、弟の陽多(ようた)くん(左)、祖父の常和さん、祖母のイトさんです。



#### 町の人口

●10月1日現在住民基本台帳●

17,897人	(△12)
男 8,749人	(△8)
女 9,148人	(△4)
世帯数5,716戸	(△5)

( ) 内前月比